

【区間3-2】庄内川橋～勝川橋付近

■治水対策

- ◇洗堰からの越流で新川が洪水にならないように。(29)
 - 新川の問題も考慮すべき。
 - 洗堰を閉めきってほしい。
 - 洪水は不安だが、洗堰は閉めきらないでほしい。
 - 洗堰を嵩上げし、かつ、新川を耐えられる川にすべき。
 - 洗堰がなくても各々の河川で処理できるようにするべき。
 - ポンプを上手く使って対策できないか。
 - 工事を早急にしてほしい。

- ◇洪水・水害の防止と環境保全の両立を。(4)
- ◇流域の保水能力を高めるべき。(3)
 - 浸透性の高い舗装にするなど、流域全体での対策が必要。
 - 開発と貯留池のバランスがとれていないのが心配。
- ◇水害時に安全に避難できるか心配。洗堰に水防拠点を整備してほしい。(2)
- ◇水はけが悪くて困る。(2)
- ◇上流から流れてくる水についても考慮し、流域全体や支川を見通した計画づくりを。
- ◇水害対策への補助制度をつくってほしい。

■自然環境・生態系

- ◇蛇池の桜並木を残したい。(3)
- ◇ジャコウアゲハやジャコウアゲハの餌であるウマノスズクサなど珍しい動植物を守りたい。

- ◇100年に1回の豪雨への対策よりも、自然を取り戻すことを優先すべき。

■河川敷利用

- ◇河川敷で、憩い、遊び、スポーツ、バーベキューやキャンプなどのレクリエーションを楽しみたい。(2)
- ◇川沿いで安全に、散歩したい。

■河川敷へのアクセス

- ◇河川敷に下りにくい。安全かつ気軽に河川敷に下りられると良い。(2)

■堤防道路

- ◇堤防道路を通る自動車が堤防に与える影響が心配。
- ◇対岸に安全に徒歩や自転車で行きたい。

■治水対策

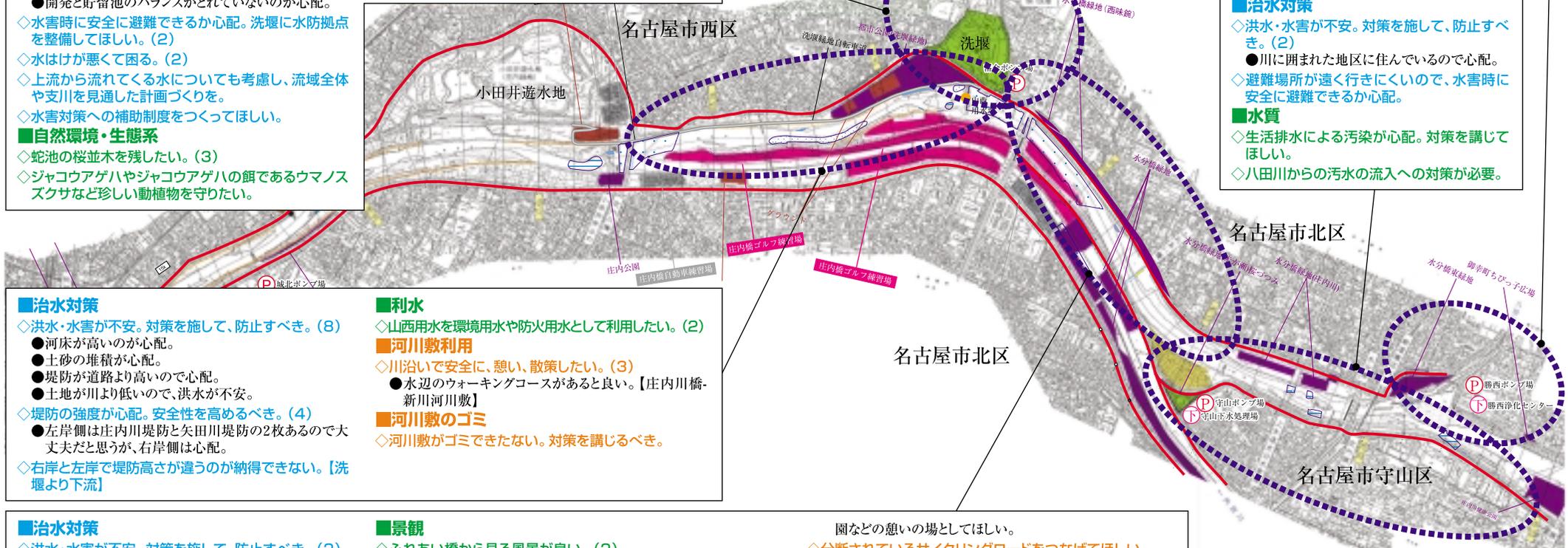
- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(5)
 - 庄内川と矢田川に挟まれた区間の安全性を確保してほしい。
 - 畑地が冠水しないか心配。【かえる公園付近】
 - 八田川への逆流による洪水・水害が心配。
 - 土砂の堆積が心配。
- ◇堤防の強度が心配。安全性を高めるべき。(2)
 - 庄内川と矢田川に挟まれた区間の堤防を強化してほしい。
- ◇洪水・水害の防止と環境保全の両立を。
- ◇河床の立体的利用などによる放水路や支川との流量調節で洪水を防げないが。

■自然環境・生態系

- ◇キジ、イノシシ、タヌキ、カメ、カワウなどを守り、より棲みやすい環境に。
- 水質
 - ◇水が汚い。きれいな水になると良い。(2)
- 河川敷利用
 - ◇河川敷で、憩い、遊び、スポーツ、バーベキューやキャンプなどのレクリエーションを楽しみたい。(2)
 - ◇川沿いで安全に、散歩したい。
- 水辺利用
 - ◇魚釣りを楽しめるような場や支援を期待。
- 堤防道路
 - ◇堤防道路を通る自動車が堤防に与える影響が心配。

■治水対策

- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(2)
 - 川に囲まれた地区に住んでいるので心配。
- ◇避難場所が遠く行きにくいので、水害時に安全に避難できるか心配。
- 水質
 - ◇生活排水による汚染が心配。対策を講じてほしい。
 - ◇八田川からの汚水の流入への対策が必要。



■治水対策

- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(8)
 - 河床が高いのが心配。
 - 土砂の堆積が心配。
 - 堤防が道路より高いので心配。
 - 土地が川より低いので、洪水が不安。
- ◇堤防の強度が心配。安全性を高めるべき。(4)
 - 左岸側は庄内川堤防と矢田川堤防の2枚あるので大丈夫だと思うが、右岸側は心配。
- ◇右岸と左岸で堤防高さが違うのが納得できない。【洗堰より下流】

■利水

- ◇山西用水を環境用水や防火用水として利用したい。(2)

■河川敷利用

- ◇川沿いで安全に、憩い、散歩したい。(3)
 - 水辺のウォーキングコースがあると良い。【庄内川橋-新川河川敷】

■河川敷のゴミ

- ◇河川敷がゴミでできない。対策を講じるべき。

■治水対策

- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(2)
 - 河床が高いのが心配。
 - 土砂の堆積が心配。
- ◇堤防の強度が心配。安全性を高めるべき。
- ◇以前は水はけが悪かったが、工事によって良くなった。
- ◇治水対策が最も重要だが、環境保全についても考えてほしい。
- ◇市民の一人一人が水害対策への意識を持つことが重要。

■自然環境・生態系

- ◇ふれあい橋付近に野鳥の観察所があると良い。
- ◇ふれあい橋付近にビオトープを作りたい。

■景観

- ◇ふれあい橋から見る風景が良い。(2)

■水質

- ◇水が汚い。きれいな水になると良い。(4)
 - 昔は泳げるくらいきれいだった。
 - 昔は水が飲めるくらいきれいだった。
 - 魚が棲めるくらいきれいな川にしたい。
- ◇魚が戻ってきているので水はきれいになっていると思う。

■河川敷利用

- ◇河川敷で、憩い、遊び、スポーツ、バーベキューやキャンプなどのレクリエーションを楽しみたい。(6)
 - ふれあい橋の活用方法について考えていきたい。
 - 名古屋市内の中でも自然や風景が良いところなので、総合公園などの憩いの場としてほしい。
- ◇分断されているサイクリングロードをつなげてほしい。
- ◇川沿いで安全に、憩い、散歩したい。

■水辺利用

- ◇子供や大人が安全に泳いだり、魚とりをしたり、川遊びできるように。(2)
 - ◇気軽に水と親しみたい。
 - ◇魚釣りを楽しめるような場や支援を期待。

■河川敷のゴミ

- ◇河川敷に草木が生い茂り、ゴミが溜まりやすく見た目も良くない。対策を講じるべき。
- ◇ペットのフンの処理など、河川敷の利用者のマナー向上を。

